

学級活動指導案

令和4年10月6日（木曜日）第5校時3年1組（3年1組教室） 指導者

1 議題 「1・2年生といっしょに楽しめて、ふだんの休み時間にもできる遊びを考えよう」
学級活動（1） ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

2 題材観 ※省略

3 児童の実態及び指導方針（男子10名 女子5名 計15名）※省略

4 研究との関わり※省略

5 目標

(1)知識及び技能

- ・ 学級や学校の生活上の諸問題を話し合っ解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けることができる。

(2)思考力、判断力、表現力等

- ・ 学級や学校の生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、協働して実践することができる。

(3)学びに向かう力、人間性等

- ・ 生活上の諸問題の解決や、協働し実践する活動を通して身に付けたことを生かし、学級や学校における人間関係をよりよく形成し、他者と協働しながら日常生活の向上を図ろうとする態度を養う。

6 評価規準

(1)よりよい生活を築くための知識・技能

- ・ みんなで楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義や、意見の比べ方やまとめ方を理解し、活動の方法を身に付けている。

(2)集団や社会の形成者としての思考・判断・表現

- ・ 楽しい学級生活をつくるために、問題を発見し、解決方法について理由などを比べ合いながら合意形成を図り、協力し合っ実践している。

(3)主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度

- ・ 楽しい学級生活をつくるために、見通しをもったり振り返ったりしながら、自己の考えを生かし役割を果たして、他者と協働しながら集団活動に取り組もうとしている。

7 指導と評価の計画（事前の活動→本時の活動→事後の活動）

時間	●ねらい ○学習活動 ☆ICT活用	目指す児童の姿		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的態度
事前の活動	<p>●代表委員会と連携し、必要感のある議題選定を行えるようにする。</p> <p>1 問題を発見・確認する。</p> <p>○代表委員会で、人権月間に向けての方針や課題を確認し、議題につなげる。</p> <p>○代表委員からのビデオメッセージを視聴することで、話し合う必要性を感じさせる。（☆）</p> <p>○議題に関するアンケート調査やインタビュー取材を行う。（☆）</p> <p>○議題について自分の考えや理由を記入し、学習支援ソフトを活用して事前に提出する。（☆）</p>	<p>みんなで話し合っ てよりよい活動を 考えることの大切 さを理解し、自分 の考えをカードに 記入している。 （意見カードの記 述）</p>	<p>より「なかよく」 なるための遊びに ついて、自分の考 えの理由をカード に記入している。 （意見カードの記 述）</p>	<p>話し合っ て1・ 2年生との楽し い交流を考える ために、積極的 に準備に参加し ている。 （行動）</p>
本時の活動	<p>●代表委員会から提案された内容について、めあてに沿って3年生としてできる方法について話し合い、合意形成を図ることができるようにする。</p> <p>2 解決方法を話し合う。</p> <p>○会議の進め方に沿って話し合う。</p> <p>3 解決方法を決定する。</p> <p>○各場面で学習支援ソフトを活用しながら合意形成を図る。（☆）</p>	<p>観点を基に意見を 比べる方法を理解 し、よりめあてに 沿った意見を選ぶ ことができる。 （発言・行動）</p>	<p>観点を基に意見を 比べ、めあてに沿 って合意形成がで きるよう考え、発 言している。 （発言・振り返り カード）</p>	<p>よりよい活動を 目指して話し合 いに進んで参加 し、発言したり 友達の意見を聞 いたりしてい る。（発言・行 動・振り返りカ ード）</p>
事後の活動	<p>●合意形成したことへの取組みを学校全体へ発信し、他学年や職員からのフィードバックを得ることで自己有用感を感じたり、次の課題解決に生かしたりすることができるようにする。</p> <p>4 決めたことを実践する。</p> <p>○話し合いで決定した事を実践する。</p> <p>○実践の様子は、学級代表委員会が取材し、校内ホームページに掲載することで、校内全体に発信する。（☆）</p> <p>5 振り返る。</p> <p>○校内ホームページにはICTを活用した意見箱を用意し、そこに書かれた内容をフィードバックに生かす。（☆）</p> <p>○校内ホームページを見たり、校長先生からのお話を聞いたりした後の感想や、実践への振り返りを帰りの会で伝え合う。（☆）</p>	<p>合意形成した活動 について、取り組 みからフィードバ ックを得るまでの 流れを理解し、実 践している。 （発言・行動）</p>	<p>合意形成した活動 について、協力し 合って実践してい る。 （発言・行動）</p>	<p>合意形成した活 動に進んで取り 組み、フィード バックを前向き にとらえて感想 を話している。 （発言）</p>

本時の展開

(1) ねらい

「1・2年生と一緒に楽しめて、自分たちだけで準備ができる」ことを観点として、遊びを決める話合いにおいて、意見の良さを比べたり、さらに良くなる工夫を考えたりしながら合意形成を図ることができるようにする。

(2) 準備

児童：一人一台端末（iPad） 自分の意見を書き込んだカード（学習支援ソフト）

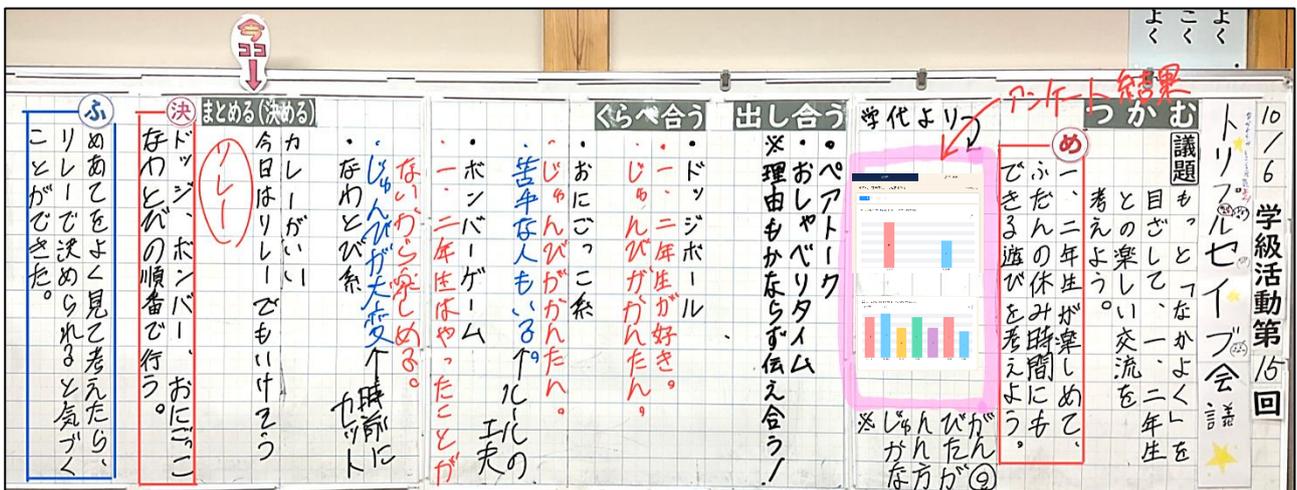
教師：話合いのベースになる画面（学習支援ソフト） 折り合いチェック表 掲示物等

(3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童（生徒）の意識 ※おおむね満足の児童（生徒）1名を想定し、学びの過程を具体化する。 ☆ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童（生徒）への支援 ◇評価
5分	1 つかむ ○代表委員会からのお願いとしたビデオメッセージや、計画委員の調査から本時のめあてを立てる。（☆） ・上級生が言っていたポイントは、普段の休み時間もできる遊びということだね。 ・準備も自分たちでやらないとだから、準備が簡単なものがいね。 ・計画委員が1・2年生の様子を調べてくれたから、これも大切に考えたいな。	◎本時の議題への必要感を高めることができるよう、学校をよりよくするために自分たちの頑張りが必要とされていて、上級生から頼りにされていることが伝わるビデオメッセージを用意する。 ◎めあてに話合いの観点を盛り込むことができるよう、上級生がどんな活動にして欲しいと言っていたか問いかける。 ○合意形成する際の根拠とすることができるように、計画委員の事前の活動として1・2年生の様子を調査する活動を設定し、結果が分かる資料を用意する。
<p>[本時の学習課題]（めあて）</p> <p>1・2年生といっしょに楽しめて、自分たちだけでじゅんぴができる遊びを考えよう。</p>		
10分	2 出し合う ○学習支援ソフトを活用して事前に提出しておいたカードを基に、近くの人と話し合う。（☆） ・僕はドッジボールがいいと思ったけれど、ボンバーゲームも多いな。理由を聞いてみよう。 ○学習支援ソフトを活用しながら、似た意見をまとめて仲間分けをする。（☆） ・ボンバーゲームはたくさん出ているからまとめられるね。 ・なわとびと大なわも、まとめておこう。	○発言の苦手な児童も積極的に参加しやすい雰囲気をつくることができるよう、自由に立ち歩いて話し合うことができる時間を設定する。 ○短い時間でも友達の考えを確認して感じたことや、質問したいことについて話し合うことができるよう、ICTを活用して意見を共有し、友達の考えやその理由を手元で確認できる活動を設定する。 ○意見をいくつかにまとめることができるよう、ICTを活用して仲間分けを行う活動を設定する。 ●理想的な話合いへの参加姿勢を理解することができるよう、積極性がなかったり、話合いの技能が低かったりする児童には、手本となるような児童を示し、よいところを探すよう促す。

15分	<p>3 比べ合う</p> <p>○仲間分けしたカードを、学習支援ソフトのシンキングツール機能に切り替え、良さを比べる。(☆)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドッジボールとボンバーゲームは同じくらい楽しいな。準備はドッジボールの方が簡単かな。 ・ボンバーゲームも、道具セットを体育小屋に準備しておけば、出すだけだから自分たちでもできるかな。 	<p>○それぞれの意見の良さを、観点を基に可視化して捉えることができるよう、シンキングツールの座表軸を用いて比べ合う活動を設定する。</p> <p>○座標軸で下にきたものをすぐに却下するという考えにならないよう、下に位置する意見を上に移動させる工夫は考えられないか問いかける。</p>
10分	<p>4 まとめる</p> <p>○よりめあてを達成できそうな意見に決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の話し合いは普段の休み時間にもできる遊びだから、一つに決めなくても大丈夫だな。リレーでも決められるね。 ・それなら、良さがたくさん出ている順番ですればいいね。 	<p>○集団として合意形成を図り、全員の総意としてまとめることができるよう、決まっている条件や、折り合いチェック表を基に考えるよう促す。</p> <p>◇思考・判断・表現 めあてを観点として意見の良さを比べ、合意形成が図れるよう考えている。(発言・振り返り)</p>
<p>[本時の活動を通して決定したこと] ドッジボール、ボンバーゲーム、おにごっこ、なわとびの順番で行う。</p>		
5分	<p>【振り返り】</p> <p>○振り返りカードを記入し、学習支援ソフトを活用して提出する。(☆)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあてをよく見て考えたら、リレーで決めても大丈夫だと気付けた。リレーで決めようと言った○○くんはすごいと思った。次は僕も決め方まで考えたい。 	<p>○話し合いの技能を高め、次回話し合いをよりよくすることができるよう、決定した事への意思表示だけでなく、めあてに沿って話し合えたか等、話し合いの技能についての振り返りも項目に入れる。</p> <p>●話し合いが苦手な児童の技能を高めることができるよう、手本となるような児童を観察して見つけた良かったところも記入させる。</p>

(4) 板書計画 ※写真も可。ICT活用の際の画面も可。



5 本時の活動③ 比べ合う

第10回 委員会

おに系
なな系
びん系
おに系

おに系やボツバ
ーが右上にくる方
法はないかな？

ボツバ=道具セットを体
育小屋に準備しちやえ
ば、出すだけでできるん
じゃないかな

おにごっこは疲
れるから嫌いな
人も多いよ。や
りたくない！

マイナス言葉よ
り、プラス言葉
で決めようよ。

ボツボールとボ
ツバは同じくら
い楽しいよね。で
も、準備はボツ
バの方が簡単な
かな。

遊ばを考えたよ。
おに系できて
びん系かんたん
な遊ばを考えたよ。

7 事後の活動① 決めたことを実践する。

6 学年
校長

最近、学年が
交ざっての外
遊びが増えま
したね。そう
も楽しそう

おお！1~3
年生と一緒に
遊んでいる！
これはHPに
載せなきゃ！

私も一緒に遊び
たいな！交ざ
ちやおう！

6 本時の活動④ まとめる (決める)

第10回 委員会

おに系
なな系
びん系
おに系

おに系
いいね！

いいね！

いいね！

そうか！じゃあ、良さが多かった順にやってみようよ！

今回はリレーでもいいんじゃないかな。休み時間はいっぱいあるんだし。

さて、今日の決め方は？折り合いチエツク表を見てみよう。

遊ばを考えたよ。
おに系できて
びん系かんたん
な遊ばを考えたよ。

8 事後の活動② 振り返る。

3 A

校級代表
3年生の
遊ば

私も、この前校長先生に
ほめられちゃった！私た
ちの話し合いが「なかよく」
につながっているって！嬉
しかったなあ！次はどん
なことをしようかなあ！

学級代表のHPに僕達の活動
が載っているよ！頑張ったか
いがあったなあ！でも、おに
ごっこの参加者は少なかつた
から、もっと工夫したいね！